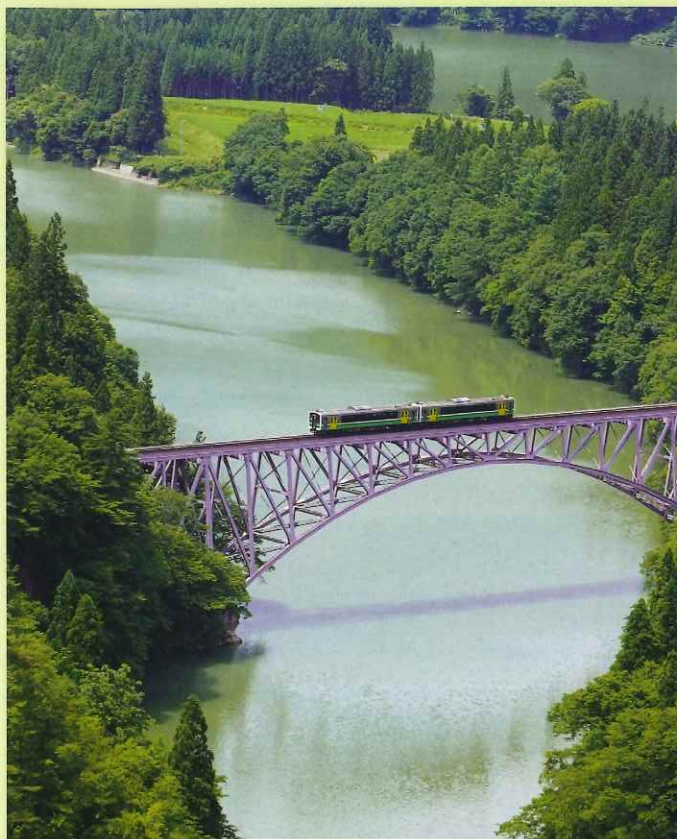
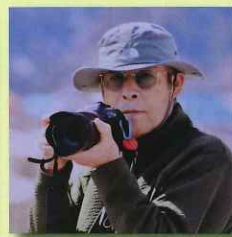


陸羽東線利用促進講演会



奇跡の復活！只見線の取組みに学ぶ



郷土写真家
星 賢孝氏 (ホシ ケンコウ)
 金山町生まれ。地元建設会社で長年勤務し、現在は退職。在職中から現在まで、只見線と奥会津だけを撮り続けている。写真の他にも、山登り、カヌー、自転車、スキーなど、奥会津のフィールドを遊びつづけている。現在、福島県や自治体で発行するパンフレット、また全国発売される週刊誌や雑誌、TVなどに出演、撮影した作品が多数掲載されている。2022年に映画「霧幻鉄道—只見線を300日撮る男」が順次全国公開。



只見線地域コーディネーター
酒井 治子氏 (サカイ ハルコ)
 1980年只見町生まれ。大学卒業後、只見川電源流域振興協議会、一般社団法人只見町観光まちづくり協会に勤務後、現在は合同会社メーデルリーフ代表。NPO法人そらとぶ教室理事。2018年7月から只見線地域コーディネーターとして活動中。



平成23年7月新潟・福島豪雨により、複数の鉄橋が流失するなど甚大な被害を受け、廃線の危機となった只見線。福島県や沿線自治体と地域住民の存続に向けた強い思いが実を結び、只見線は11年の歳月を経て令和4年10月1日に全線開通しました。

私たちの陸羽東線も利用が低迷し、存続に向けて利用促進が急務となっています。講演会では、只見線の存続に向けて、地域がどのように取組み、今後どのように取組んで行こうとしているのかを共に学び、陸羽東線の存続に向けた活動を展開してまいりましょう。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

令和6年

会場には、陸羽東線のご利用をお願いいたします。(鳴子御殿湯駅下車)



5月23日(木)

13:15~15:30 (12:45 ~受付)

大崎市鳴子公民館ホール

入場無料

【定員】
100名様

【申込〆切】
5月20日

【お問合せ】
 大崎市 市民協働推進部
 まちづくり推進課 陸羽東線利活用推進室
 TEL0229-23-5069 FAX0229-23-2427
 E-mail : machi@city.osaki.miyagi.jp

